

消毒用アルコールの安全な取扱いについて

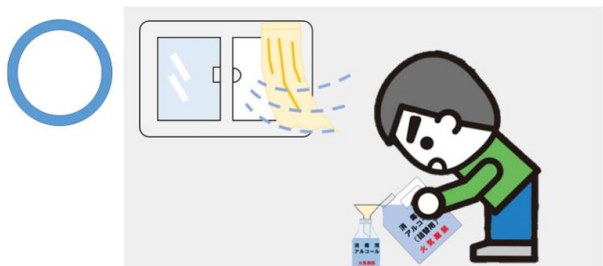
新型コロナウイルス感染症の発生に伴い、手指の消毒等のため、消毒用アルコールを使用する機会が増えていますが、一般に消毒用アルコールには、次のような特徴があります。

アルコールの**火災予防上**の特徴

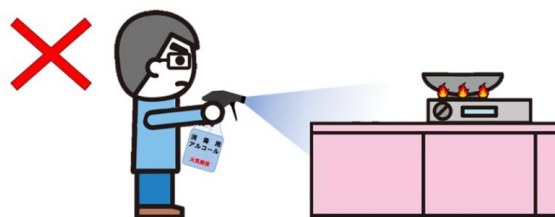
- 火気**に近づけると**引火しやすい**。
- アルコールから発生する可燃性蒸気は、空気より重く、**低いところにたまりやすい**。

◇ **火災予防上**の一般的な注意事項 ◇

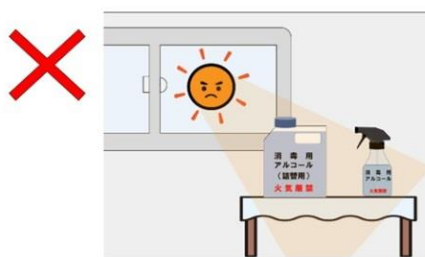
◇消毒用アルコールを容器に詰め替える場合は、通気性の良い場所や換気が行われている場所で行い、漏れ、あふれ又は飛散しないよう注意しましょう。



◇消毒用アルコールを使用するときは、火気の近くで使用しないようにしましょう。

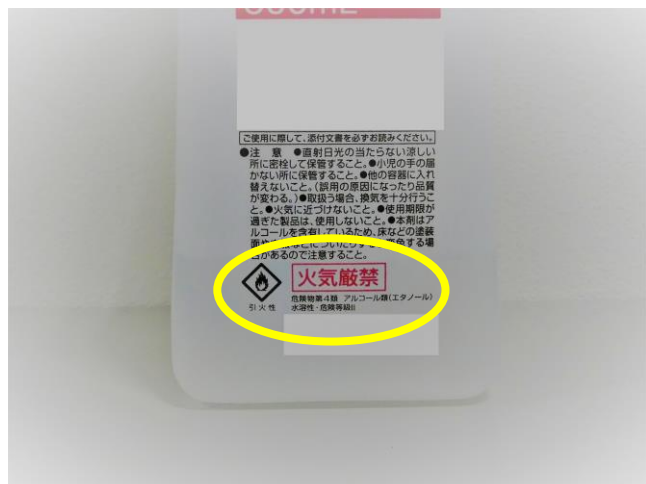


◇消毒用アルコールの容器を設置・保管する場所は、直射日光が当たる場所や高温となる場所は避けましょう。



火気厳禁！引火に注意を！

◇消毒用アルコールの容器には火気厳禁の注意書きが記載されています。注意書きをよく読んで、正しく使用しましょう。



◇消毒用アルコールの容器を落下させたり、衝撃を与えることのないように気をつけましょう。

